

がんばってます 青年部！

京都青年中央会の野本会長と各青年部の代表者とのトークコーナーです。今回は京都府豆腐油揚商工組合青年部部長の吉田 英正氏と会計の成田 孝志氏にお話を伺いました。

其の三十五

京都府豆腐油揚商工組合青年部の巻



吉田英正氏・成田孝志氏と取材の様子



吉田英正氏



成田孝志氏



野本会長とがっちり握手

野本 このたびはご入会いただきありがとうございます。最初に青年部の紹介をお願いします。

吉田 京都府豆腐油揚商工組合青年部は昭和60年11月に設立されました。現在の構成員は正会員27名、賛助会員2名です。

野本 日頃はどのような活動をされておられるのでしょうか？

吉田 まずは親睦を中心とした交流会を行っています。大阪、名古屋に親交のある青年部がありますので毎年1回交流会を開催し、親睦とともに勉強会や情報交換などを活発に行っています。また、毎年パルスプラザで11月半ばの土・日に開催されます「能力開発フェア」で、「手作り豆腐体験教室」を行っております。

当日用意した材料を使用して一般の方に自分で豆腐の手作りを体験していただき、それを食べていただく、という試みです。

野本 手作り豆腐ですか、いいですねえ。お客様の反応はいかがですか？

吉田 大変喜んでいただいております。去年は2日間で600人ほどの参加がありました。

用意した材料が足りないくらいでした。

野本 600人はすごいですねえ。大変意義のある事業だと思います。では、事業以外でも何かPRされたいことなどございますでしょうか？

成田 PRというわけではないのですが、現在京都府豆腐油揚商工組合では、「京豆腐」という地域団体商標の取得を申請しております。この地域団体商標の取得によって、より他地域の製品との差別化を図りたいと考えております。

また、それとは別に「社団法人 京都府食品産業協会」が認定する「京ブランド食品」に認定された「京のとうふ」もあります。

野本 地域ブランドにも積極的に取り組んでおられるのですね。

では、最後になりますが、当会にご要望などがあれば是非お伺いしたいのですが。

吉田 前回はじめて代表者会議に参加させていただいて、この会は業種の垣根を越えた活発なお付き合いができるのではないかと、大きな期待感を持ちました。何かするときには、皆さんが協力しあって動いてくださるし、お互いに知恵を出し合える…。

野本 ありがとうございます。「新連携によるビジネスモデルの構築」は今期のメインテーマです。

是非、ご期待ください。

本日はお忙しいところ誠にありがとうございました。

当日は、青年部の活動や地域ブランドへの取り組みなど、紙面ではお伝えきれないほど盛りだくさんのお話を頂きました。紙面に載せきれなかったお話は、ホームページの「頑張ってます青年部！」のコーナーで…。

(取材・文＝京都青年中央会 情報企画委員会・今村 達人)

おたくのお仕事なあに？

『新連携ビジネスプラン』の構築に欠かせないのが、「他の青年部はどんな仕事をしているのか?」、このコーナーでは、会員青年部の皆さんの仕事内容を紹介、会員青年部の持っている技術を紹介いたします。

京都建築工事金物協同組合 青年部会

私たち、京都建築工事金物協同組合 青年部会は1971年に設立され、今年で36年を迎えます。現在、9名の部員で新年会、納涼会、忘年会、そして2年に1回の総会を兼ねた研修旅行などを行い、部員同士の交流を深めています。

さて、みなさん、金物屋と聞いてどんなお店を想像するでしょうか？花屋さん、魚屋さん、お豆腐屋さん、それぞれイメージが湧くと思います。金物屋といえば…ナベにヤカン、あとはクギとカナヅチ…それくらいではないでしょうか？確かに当組合員の店ではそれも扱っております。でもそれだけではなかなか生計は成り立ちませんよねー。1個数十万円のナベやヤカンが毎日飛ぶように売れば苦労はしないんですがねー。

実際私たちが主としているものは金物の中でも建築金物と呼ばれるものなのです。みなさんにイメージしてもらいやすいように例えばマンションで説明しますと、自転車置場の屋根、階段の手摺、郵便ポスト、ベランダの手摺、物干の竿掛け、細かいところでは各部屋の番号を記した室名札なんかも取り扱っております。私たちはこういった商品を販売したり、取り付けの工事をしたりしております。ちなみに、このような工事は完成間近の追い込みにかかっている時が多いので徹夜工事なんてことも結構あってなかなか大変なんですよ。

こう説明すると意外と身近に感じて頂けたのではないのでしょうか？皆さんの暮らしの中における金物とは目立たないけれど必ず身近に存在している、まるで星飛雄馬のお姉さんの明子さんのようなものなのかもしれません。溝の鉄製のフタ、公園の出入口の車止めの鉄柱、それに交差点のカーブミラー、こんなものまで我々金物組合のメンバーの手によって設置されたのかもしれないよ。

文＝直前会長 中川 明典

特集 CAPゴールドカード

京都青年中央会では、設立25周年を記念して「CAPゴールドカード」を発行いたします。このカードには、京都青年中央会の会員団体の構成員の方のみご入会いただけます。

このカードの主な特徴は

- 国内・海外 旅行傷害保険に自動加入（保険料はDCカードが負担）
- ショッピングセイバー（年間限度300万円）等の、ゴールドカードならではの多彩なサービスが、通常年会費1万円必要なところ、年会費永久無料という事です。また、平成19年1月15日から6月30日までのキャンペーン期間中にご入会頂きました方には、ご入会后3ヶ月以内に3万円以上のショッピングにこのカードをご利用頂き、ご応募して頂いた方にもちろんDCギフトカード3000円分をプレゼント！

ご入会の手順

まずは「京都青年中央会提携 DC-VISAゴールドカード 案内チラシ」をご用意ください。

（会員各青年部事務局にお送りしております。お手元に届いていない場合は、京都青年中央会 事務局 門 TEL:075-314-7132 FAX:075-314-7130 宛ご連絡ください）



挟み込みのハガキにて「専用入会申込書」をご請求ください。（このハガキにて、お申込者が京都青年中央会の会員であるかの確認をいたします。）



「専用入会申込書」が、DCカードより直接届きます。
「専用入会申込書」にて、本申し込みをお願いいたします。



簡単な審査をDCカードが行い、「京都青年中央会提携 DC-VISAゴールドカード」が発行されます。この機会にぜひご入会ください。



今後の事業予定および事業報告

設立25周年記念講演会 及び 第26回通常総会 懇親会

- と き 平成19年4月26日(木) 午後5時～
- ところ 京都東急ホテル

新春懇談会

去る1月27日(土)午後7時よりホテル佐野家において『新春懇談会』を開催いたしました。

80名を越えるご参加を頂き、誠にありがとうございました。
“新春”にふさわしく、おかげさまでにぎやかに催すことができました。



編集後記

今年はCAPフェスタをはじめ、イベント盛り沢山です。忙しいのを理由にすればクセになりますよ（笑）「百聞は一見に如かず」参加してみて、得ることやわかることが本当にたくさんあります。